

安芸高田市民モニター 集約結果

第4回

環境・ごみについて 調査結果報告書

集計に当たっての注意

- 調査結果の数値は、原則として回答率（％）で表わし、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表記しています。これに伴い、「単数回答」の合計値が100.0%前後を増減する場合があります。
また、一人の回答者が2つ以上の回答をしてもよい設問「複数回答」では、回答率は100.0%を上回る場合もあります。
- 本文やグラフ、数表上の選択肢標記は、場合によっては語句を簡略化します。
- 文中の【n】「有効回答者数」、【SA】「単数回答」、【MA】複数回答を表しています。

調査実施期間

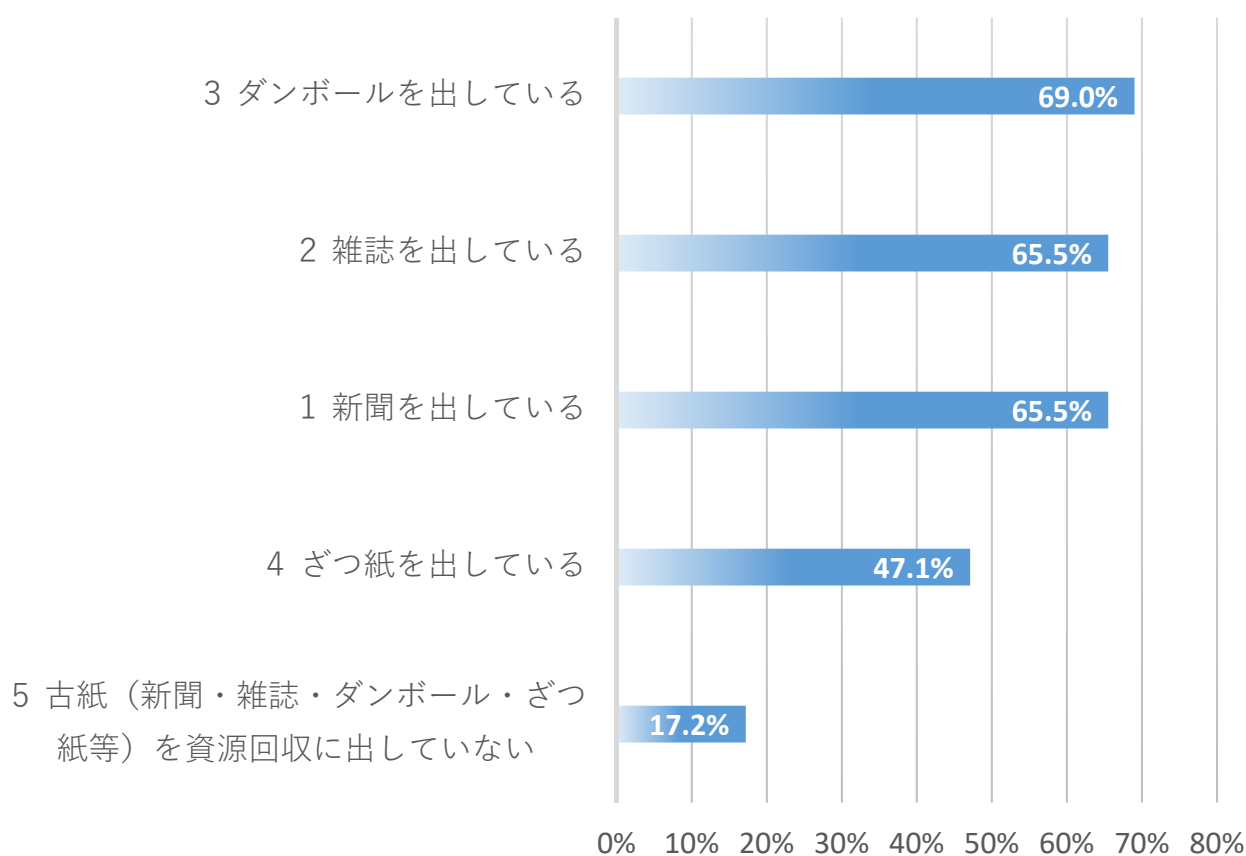
令和3年12月23日（木） ～ 令和4年1月7日（金）

モニター回答者数【n】

全体数	回答者数	割合
131	87	66.4%

【問1】あなたの世帯は古紙を資源回収に出している？ 【MA】

SDGsなど、環境やごみについて意識が高まる中、「新聞」「雑誌」「ダンボール」「ざつ紙」の資源回収に取り組んでいる割合は9割超である。多くの人が資源回収に対する意識が高いことが見受けられる。



【問2】 どのような施策があれば、資源回収へ出そうと思うか

問1で「資源回収に出していない」と答えられた方に、どのような市の施策があれば資源回収に出そうと思えるか伺った。回答は以下の通り。

市がどうこうしなくても資源として回収に出す。

ゆめタウンの資源回収に出してポイントを貰っている。同様の仕組みを安芸高田市が導入するか民間業務委託するなどすればよいと思う。

個々が、回収場所に運ぶのはもはや無理（高齢化、軽トラに乗れなくなったなど）集落単位、又は振興会単位に市から助成金を少しでも出してもらえたら、地域の誰かが回収し指定場所まで運ぶことは可能かも？その他、回収場所をもっと増やせば、個々が運びやすくなる。

個人的に、住所が処理場に近い事もあり、すべて持ち込んでいます。もし置場に出すとして、害獣も多いため、ごみ箱にフェンスを設置すべきです。

身近な所にいつでも出せる回収ステーションがあり、出した量に応じて、電子マネーがもらえる。

資源回収のチャンスを増やす→回収場所ふやす・ついでに出せる仕組み（スーパーなど）

濡れる率が高い物なので、出す日の天気を気にしながら出さなければいけないので、躊躇することがあります。仕事の関係で、ちょうどいい時間に出せない時は悩みます。

地区にて回収する場所、例えば行政区単位で収集場所があれば出しやすい。または行政区単位にて廃品回収の日みたいなのがあればその日に持ち寄る。以前は古紙回収を学校でやっていた。

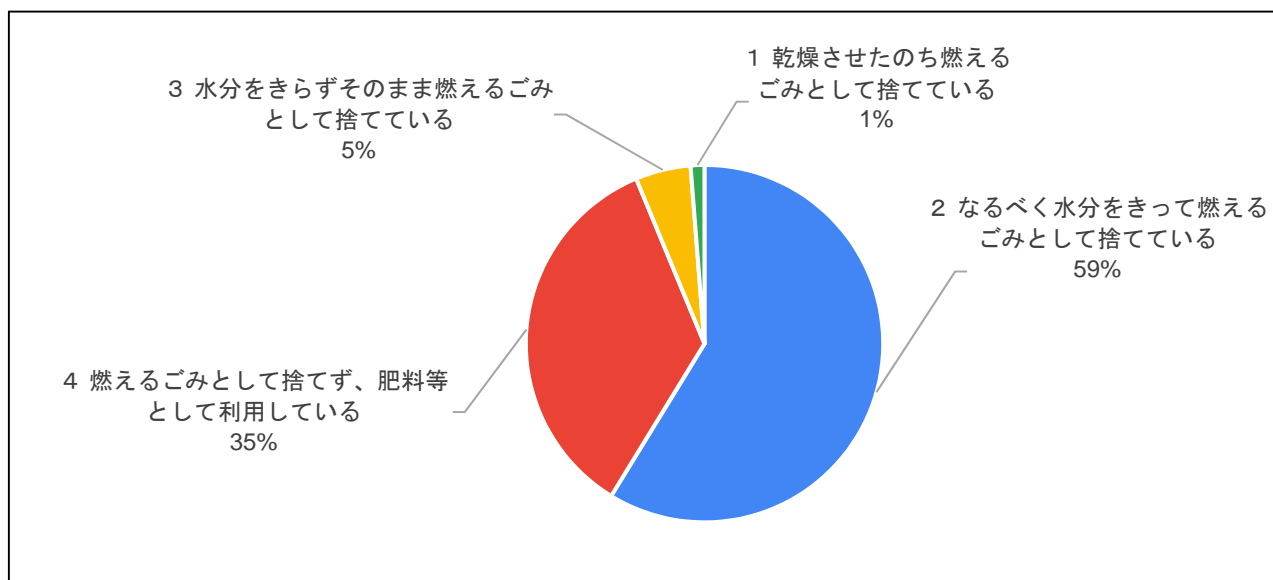
図書館など土日にかけている施設への持ち込みが可能

現金またはポイント制

お年寄り世帯、身障者、ひとり親世帯などへのリサイクル回収サービス、スマホなどでエコポイントなどで見える化→すべて市へ寄付

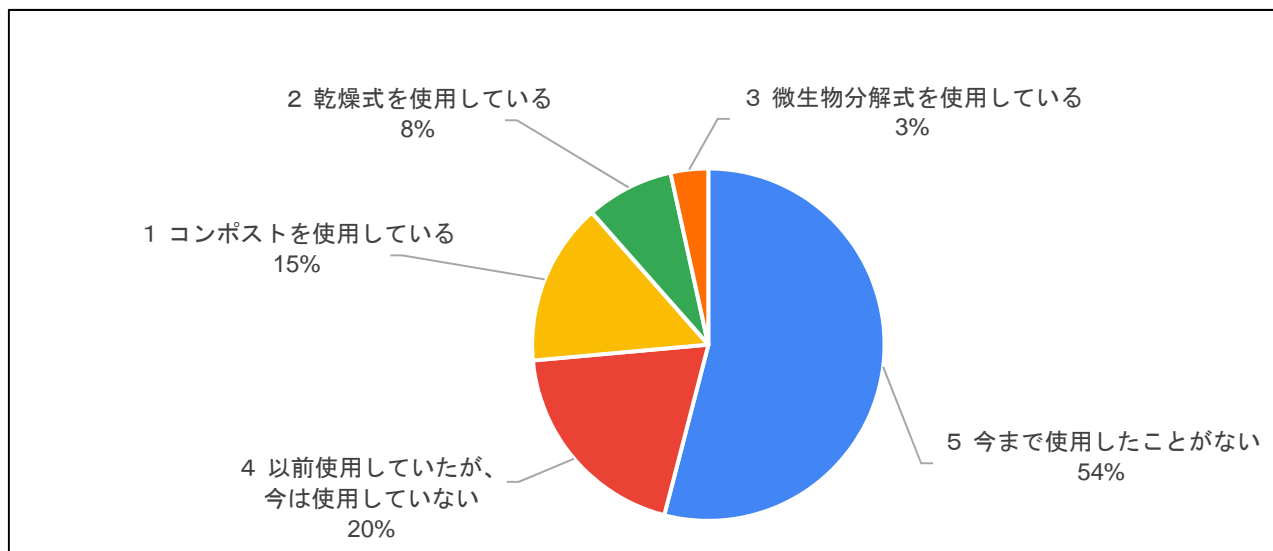
【問3】 生ごみはどのように捨てている？ 【SA】

きれいセンターへの負担金は、市町から出るごみの重さで割合が決定する。安芸高田市の生ごみの捨て方について、4割弱は肥料等として活用されているものの、6割強は燃えるごみとして排出されている。その中でも「なるべく水分をきって」「水分をきらずに」の排出がほとんど占め、ごみ重量の増加の一因となっている。



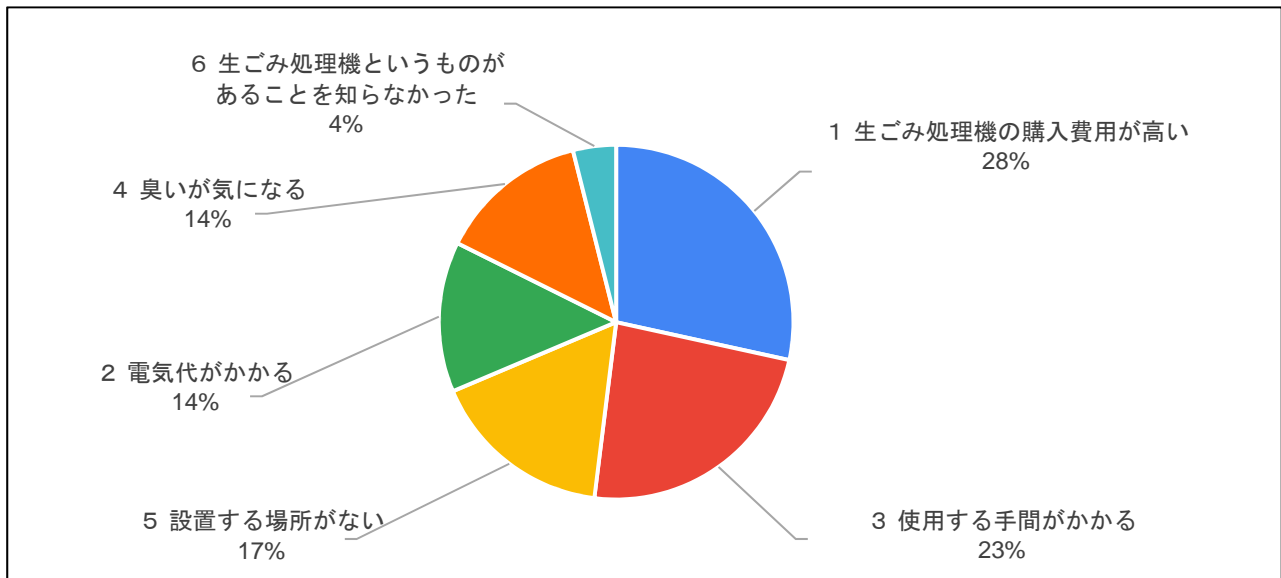
【問4】 生ごみ処理機（コンポストを含む）を利用している？ 【SA】

生ごみ処理機（コンポストを含む）の利用状況については、「今まで使用したことがない」「以前使用していたが、今は使用していない」が7割以上を占める。



【問5】 生ごみ処理機を使用していない理由は？【MA】

【問4】で「以前使用していたが、今は使用していない」「今まで使用したことがない」と回答した方の生ごみ処理機を使用していない理由については、「生ごみ処理機の購入費用が高い」が最も多く、次いで「使用する手間がかかる」という意見が多かった。



その他、いただいたご意見は以下のとおり。

庭にシカなど野生動物が来るため、食品のにおいがするものを置くと荒らされる可能性があるからです。

そこまで生ごみが出ない

肥料化しても使い道がない

今のままで困らない

畑で肥料として使うので、生ごみ処理機は使用したことはありません。

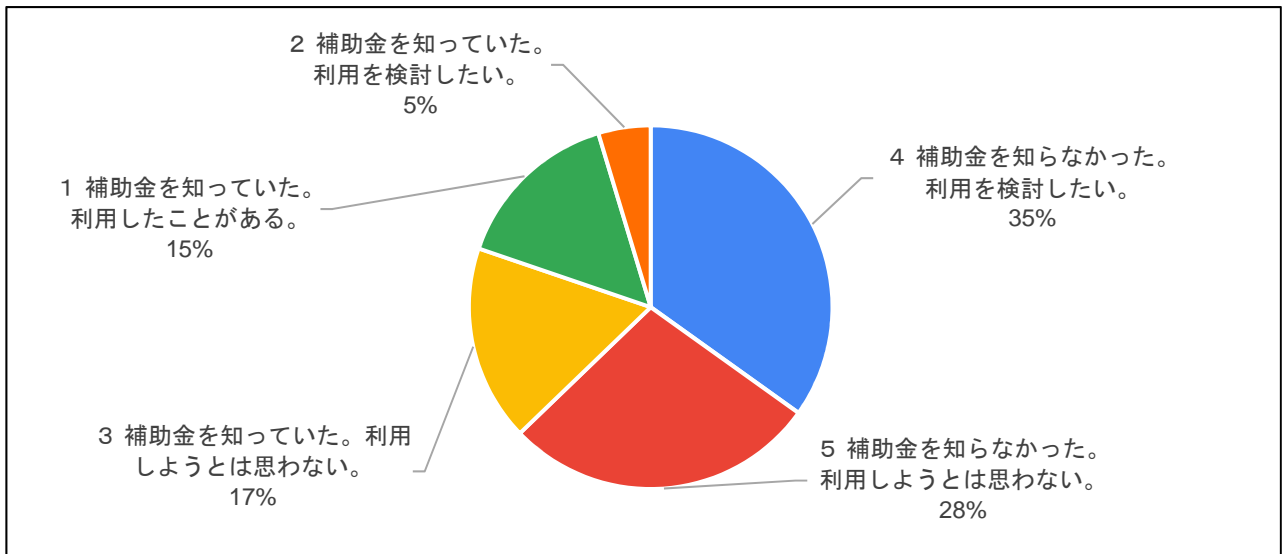
有効性の認知度が低い

農家には不向き。自然循環を模索したい。

得に必要性を感じない。

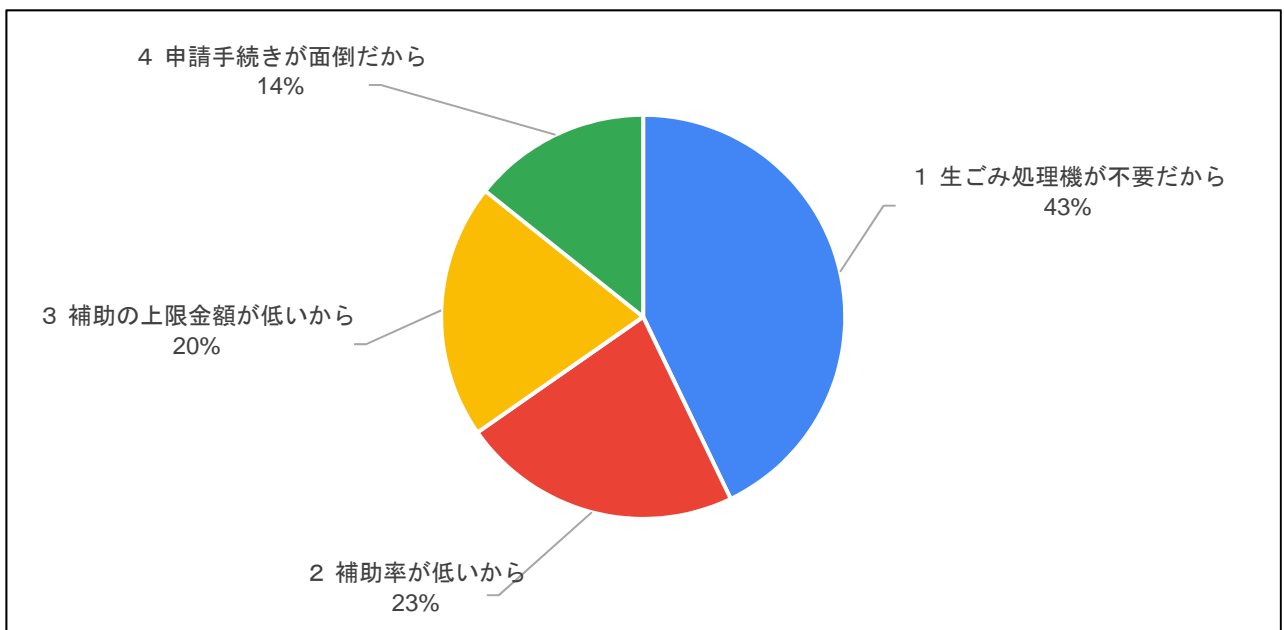
【問6】 生ごみ処理機購入補助金事業の認知と利用の有無は？ 【SA】

市では生ごみ処理機購入補助金事業（半額補助、ただし最高20,000円まで）を行っている。その認知と利用の有無については、6割以上が補助事業を知らなかった。このアンケートを通じて事業を知ったことにより、「利用を検討したい」と考える人が4割弱いることが分かった。



【問7】 生ごみ処理機購入補助金を利用しようと思わないのはなぜ？ 【SA】

【問6】で「利用しようとは思わない」と答えられた方に理由を聞いたところ、「生ごみ処理機が不要」が4割と最も多かった。



問7について、その他いただいたご意見は以下のとおり。

それほどごみが出ないから

もっと簡単な仕組みにするか、安芸高田市が生ごみ処理機を無償貸与（5年程度で更新）すればよい。

知らないから

生ごみ処理機購入よりもきれいセンター持ち込みの費用が安い。

設置場所がない。以前畑を借りてコンポストを利用していたが、利便性を感じなかった。

生ごみ処理機を使うのが面倒だから

今のところ困らない

ニワトリのえさ 堆肥

生ごみ処理機がどのような効果を発揮するのかわかっていない。もし肥料になるなら、肥料をまく畑が無いため利用価値がない。

農家には不向きと思います。

積極的に市民に有効であることをPRしないと、財政難の自治体の補助金は使いにくい。

【問 8】 災害ごみ仮置場について

この度の8月豪雨災害の発災後3日目から10月末まで災害ごみ仮置場を設置した。それに対する率直なご意見お寄せいただいた。

災害ごみではないものまでどさくさ紛れで捨ててあるのをよく見かけた

もう少し、延長してほしかった。

災害ごみ置き場の跡地はきれいに処理されたのでしょうか？跡地は悪印象しかありません。数年前に災害ごみ置き場になった場所で廃校になった小田東小学校のグラウンド。長い間、取り切れない細かいガラス片などが散らばったままでした。住民有志の会が清掃などしましたが、なかなかきれいになりませんでした。子どもたちも遊べる場所だったんですが。今は遊ぶ姿ないです。

次の災害に備えて今回の課題を整理・改善し、そのことを事前にしっかり周知ができていれば良いと思います。

災害発生後、3日目からごみ仮置場を設置したことについて、全国的に近年異常気象による災害が多発しており、その対応、事後処理検証、評価についての情報は溢れているはず。ましてや、豪雨情報は事前にキャッチできるのだから、なぜごみ仮置場設置、ごみ収集業者などと事前に対応策を検討しなかったのか不思議でたまらない。

災害ごみを運ぶ手立てがなかった

災害時は分別とかできないと思います。

運営をボランティアや民間の力で行う。

仮置場の閉鎖後、その場所が元通りとなっておらず利用ができなくなっている。地域の方は困っていらっしゃるだろうと思う。（大浜工業団地の公園）

分別せずに廃棄できたのは助かりました。

災害ごみが出る地域ではないので利用していない。が、早くの設置は皆さん助かったのではないかと思った。また農業用の災害ごみはJAの営農総合センターにて無料回収があったので、これも市とJAとで早く取り組んだのかな？良いことをしてあげたなと思った。

【問 8】 災害ごみ仮置場について

運搬の支援が必要

仮置場のごみを行政で処理されるときに、市民側の集積や出し方による手間や支障が生じることがあったか否か等、広報いただければ、市民も協力できることがあるのでは？ 広報をあまり見ていない私が言えることではないのですが。

早急に設置されたことは良かったと思いますが、未だ公園を利用できないのでその点は残念です。

現在の施策で概ね妥当と考えるが、運転免許の所持者がいない世帯、軽トラック等の運搬手段を保有しない世帯、高齢者・障害者世帯等、「運搬弱者」を対象とする施策の追加を検討してはどうか。

災害ごみではないものまで持ち込まれている、と聞いた。災害ごみである判定が課題と思う。

町をまたがないで、住んでいる場所です

きれいセンターでは引き取ってもらえないものがあったので助かった。田んぼアート予定地が使えるまで、吉田町から向原や高宮（？）に運ぶのが大変だった。

市有地を有効活用され、良いことだと思います。

早期に対応していただき大変感謝しております。時期や場所等は迅速かつ適切だったように感じます。HPやお太助フォン等で状況を随時案内され助かりました。泥土等を入れる袋などの案内があれば嬉しかったです。平時の時に知っておくと助かることもあるので、常時、災害時の対応を案内してあるのも有効なのは？

今回のような自然災害は今後大規模、多数発生することが予想できる。インフラ整備を進め被害を少なくすることが有効であるが、自然の力は大きく、費用、労力、財源にも限界がある。今回のような場合、復旧に役立てるため、市の土地、廃校の跡地、遊休地、災害対応公園の活用についてよく考え、市の財政の為に安易に公有地の売却をすべきでない。空地も予備地として残しておくべきである。

【問9】 市民モニターについて

市民モニターアンケートに対するご意見、ご要望は以下のとおり。

各小学校で公園の設営はできませんか。

研修会があれば良い。

モニター制度は良いことだと思います。ただし、一年間どのようなアンケートを実施し、どのような回答を得、それをどのように反映したか、するのかの検証と公表は必須だと思います。

個人的に、社会福祉協議会のボランティアに、2日参加しました。もっと市民が参加できる環境づくりを、行政にお願いしたいです。

地域食堂（子ども食堂）がスタートすると聞きました。基本、スタッフはボランティアみたいですが、若い世代の方をスタッフで入れようとしたとき、ボランティアでは無理があります。

運営に市から補助金を考えてもらえると助かるのでは。完全ボランティアになると、70-80代の方々しか運営に携われないと思います。これは一個人の意見です。よってその辺は市民の幅広い意見を聞いてみたいです。

ごみステーションの利用が行政区に入会していないと利用できないのはどうしてなのか？？広島市は自宅前においても収集してもらえるのに、このような決まりは差別になるのでは？？

コンプライアンス条例を議会が否決しましたが、否決メンバーは先の副市長採用否決、居眠り肯定メンバーとほぼ同じです。アンケートで意見聴取は難しいでしょうか。今の議会は新たな市長に反対するばかりで、安芸高田市は何も変わりません。議会刷新を。

若い学生たちの参加を願います。

アンケート結果は広報紙などで公表していることは知っている。今度は、もっと踏み込んで、アンケートを行った結果、どのような施策を実行することとなったのか知りたい。

モニターの集計は確認できていいと思います（あきたかたにて）その後の活用はどう生かされるのかが知りたいです。「市」の大きな課題で難しいですが、スピードの時代ですので。モニター集計後にも市民参加で場を設けることもありではないでしょうか？老若男女、職種が集まればマイナスよりゼロ、ゼロよりプラスになるかと。会場参加でも、zoomでも、紙でも、メールでも何でもありで参加です。

【問9】 市民モニターについて

婚活、出産、子育てのこと、高齢化しないうちに出産子育てを応援する仕組み（他市町より優れているところも多くあるのでPRしてほしい。）インターネット関連のこと（設備の状況、将来の事）田んぼアート跡地の利用について

回答時期を定期化するなど、計画的に案内があるといいのではないかと感じます。

行政の財政、予算内容を解説して市民の声を聞く等、アンケートの利用も考えたかどうか？

幅広く切り口を変えてアンケートを実施し、市民が納得いく市政を行ってほしい。財政が厳しいことはよく知っていると思う。今までより生活の質が落ちても、市民が納得して協力できるよう行政を行ってほしい。

私も高齢なのを理由に横着して、インターネットなど新しい通信機器などは苦手です。パソコンくらいしか使えません。市民モニターとしても資格がないかもと考えております。

私の考え方が間違っているかもしれないので出来るだけ研修などには参加しています。

市議会にも出来るだけ傍聴させていただいておりますが、全体に活気が足りない気がしてたまらず、議会事務所の職員様にマイクロフォンのボリュームを少し上げてくれとお願いしたこともあります。そうしないと一通り市議会としての行事を果たすくらいにしか見えず、もう少し活気のある将来を任せられる市議会としていただきたく思います。大変失礼な意見ですが、どうぞこれまでの継続でなく、人口減少の進む中を想像して住みやすい安芸高田市を次世代に継承してゆけるようお願いいたします。
